

19世紀欧米年表

	アメリカ <small>中南米</small>	イギリス	フランス	イタリア <small>ローマ教皇領</small>	ドイツ <small>プロシヤ</small> <small>プロシヤ</small>	ロシア <small>東方問題</small>	トルコ
1815	12-14 独立	ウィーン会議 (議長) ……保守反動	ウィーン体制 (同盟、 同盟 → 五国同盟)	15 成立	15 成立	05-48 エジプト総督	
20	20 第5代大統領による	15 制定	国王 <復古王政、ブルボン朝>	20 スペイン立憲革命を鎮圧	17		21-29
23	29-37 第7代大統領	22 外相 五国同盟脱退	国王	30 出兵		25 皇帝	
30	※ 党 南部地主と西部開拓農民の支持 →南北戦争で両者分裂	28 廃止	30	31 独立	31 カルボナリ革命失敗	30 ポーランド大反乱	31-33 第1次 33 ウンキヤル・スケレッシン条約
33		32 第 回	国王 <七月王政、オルレアン家>		34 小ドイツ主義の経済的統一	32 ポーランド王国併合	39-40 第2次
40		37- 運動					※ (恩恵的改革) アブデュルメジド1世
45	46-48 併合	※ (1837-1901) 女王			48 マルクス、エンゲルス 『 』		
48	※ゴールドラッシュ	46 廃止	48 <第二共和政>	※ 三月革命 = ウィーン体制崩壊			
50		49 廃止	大統領	49 建国	48-49 小ドイツ主義の憲法制定するも プロシヤ国王に帝冠拒否され崩壊		
54	※ 党 北部資本家ら、奴隷制反対	※ 二大政党時代	52 皇帝 <第二帝政>	サルデーニャ王国 49 国王 即位 52 首相 就任		53-56	
60	60 第16代大統領 当選	党 (旧トリー) vs 党 (旧ウィグ)	61-67 出兵失敗	59 青年イタリア	60 首相 就任	皇帝	
61-65	61-65	67 第 回		60 建国	61 首相 就任	61 即位	
62	62	68 第1次 内閣 義務教育法、アイルランド土地法 労働組合法、秘密投票法	69 技師 による	66 併合	61 首相 就任	61 首相 就任	
63	63		70-71 敗戦	70 併合	64 成立	63-64 ポーランド独立運動鎮圧	
69	69 開通	74 第2次 内閣	71 臨時政府長官 による	71 遷都	66 成立	70's 運動	
70		75 株式買収	75 第三共和政憲法	※ 教皇との対立 (ピウス9世)	70-71 成立		
75		77 成立		※ 「未回収のイタリア」	71 成立		
77					75 結成		
78					78 制定		
80		80 第2次 内閣		82 成立 (独・墺・伊)		78 開催 ← 78	
84		84 第 回				81 アレクサンドル2世暗殺 (政治的 =テロリズム)	